

第86回全日本スピードスケート選手権大会 取材要項

報道関係の皆様には支障なくご取材していただくために、下記の要領にて取材・報道体制を整えております。ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

ご取材に関しては、あくまでもスポーツ報道を対象としております。スポーツ報道以外の目的での取材は、原則としてお断りしております。スポーツ報道以外の目的での写真・映像使用に関しましては、事前に事務局(03-3481-2351)までご連絡ください。

■ 取材日について

本大会は、12月25日(火)～12月26日(水)まで帯広の森屋内スピードスケート場(明治北海道十勝オーバル)で行われます。

| 日 程 | プレスワーキングルーム 利用時間 | 競 技 時 間 |
|-----------|---------------------|-----------------|
| 12月25日(火) | 08:00～19:30(予定) | 10:00～17:30(予定) |
| 12月26日(水) | 08:00～18:00(予定) | 10:00～16:00(予定) |

尚、大会前日(12月24日)の公式練習の取材については、ワーキングルームの使用は出来ません。取材希望の方は9時以降、オーバル2階実施本部(帯広スケート連盟)にお立ち寄り下さい。

■ 取材方法について

ご取材を希望される報道関係者は、別添の「第86回全日本スピードスケート選手権大会」取材申請書に必要事項をご記入の上、12月20日(木)までにファックス(0155-67-4502)にて大会事務局までお申し込みください。尚、当日の会場内での取材活動につきましては、スタッフの指示に従ってください。

■ 取材注意事項

- * 電話による申請、あるいは同社内の媒体別によるお申し込みは受け付けておりません。
- * フリーランスの方は、申請書に掲載予定媒体の責任者、又は編集長の署名が必要になります。当日、取材申請書をご提示ください。
- * プレスワーキングルームは、旧管理棟アネックスにご用意します。
 - ① プレスワーキングルームは、記者で電源を使用する方を優先とし、電源からのコードは各自ご用意下さい。
 - ② プレスワーキングルームを使用する方は、利用時間を厳守願います。
守れない場合は、今後のワーキングルーム使用をお断りする場合がございます。
 - ③ リンクサイドには、プレス席を特に設けませんので観客席をご利用下さい。
 - ④ 電話・インターネット回線等が必要な場合は、下記に直接申込みをお願いします。
NTT 東日本-北海道 帯広支店 Tel.0155-23-8920
- * **TVカメラの取材規制および映像の使用について**
テレビ各社の皆様は以下の規制を守って取材ください。
 - ① 取材カメラは1系列2台以内(民生機を含む)とする。
 - ② 12/27(木)23:59までは、下記の番組に限り、ご使用いただけます。
使用尺の上限は、1番組3分とします。ただし、1レースを通しての使用はできません。

- ・スポーツニュース協会認定番組
 - ・生放送の情報番組(競技結果をストレートに報道する場合のみ)
- 上記以外の番組・目的での使用はできません。
- ③ 12/28(金)00:00以降は、二次使用として、全番組での使用が可能です。
 所定の申請書による事前申請が必要です。申請内容によっては、使用をお断りすることがあります。
 ※申請書はJSFに回送され、JSFの許諾が出ない場合は、映像をご使用いただけません。
 申請先：メディア・サポート(担当:俵・鶴岡・和田) Tel. 03-3359-3441
- ④ 各距離の表彰式は、リンク内側で行います。取材場所は別途指定いたします。
- ⑤ ワイヤレス機器を使用した取材は出来ません。

■プレスID・ビブスの受け渡し方法等について

- * プレス用のIDカード、又はビブスなしでは入場できません。プレスIDカード・ビブスは報道受付(エントランスリンク出入口付近)でお渡しいたします。
- * ID・ビブスを紛失した場合は、再発行致しません。
- * 記者(ペン)の皆様にはIDカード、スチールカメラマン・ENGクルーの皆様にはビブスをお渡します。また、表彰式での撮影者にはセレモニーパスもお渡しします。
- * スペースの都合上、スチールカメラの皆様には三脚での撮影をお断りさせていただきます。(一脚可)
- * ビブスは、取材期間中は返却の必要はありませんが、取材を終了しお帰りになる際は必ず報道ワーキングルームにてご返却ください。
- * 大会主催者が指定する場所以外では取材・撮影はできません。なお、観客席内での撮影については、実施本部(2階本部室)にご相談下さい。
- * インターネット上での利用を目的とするENGカメラの取材・撮影はお断りさせていただきます。
- * プログラムは各社1部、無償配布します。
- * 公式記録については、段毎社名を掲示したビジョンボックスを用意しそこに配布しますので、指定の場所よりお取り下さい。(各社1部ずつを基本としますが、それ以上必要な場合はプレス受付にご相談下さい。)

■ミックスゾーンの取材について

- * 総合1位の選手について囲み取材をいたします。取材場所は地下道ミックスゾーンを予定しています。また、取材希望の選手がおりましたら報道担当者へお知らせください。
- * スチールカメラは、ミックスゾーンでの撮影はお断りしております。

■報道関係者駐車場について

- * 報道関係者の駐車場をご用意いたします必要な方は報道受付で駐車証をお受け取り下さい。

■撮影素材の使用について

- * 本大会で撮影された写真、映像などを事前に申請された目的・媒体以外での使用を禁止しております。許可なく使用された場合、今後取材をご遠慮いただくことがあります。
- * 本大会で撮影された写真を掲載する際、必ず撮影者の名前を明記してください。

■インターネットメディアについて

- * ポータルサイトなど、インターネット媒体単独の取材申請は原則として受け付けておりません。報道機関が発行する新聞、定期刊行物のほか、スポーツニュース協会テレビ局加盟社及びニュース番組で、それを補完するためのウェブサイト(無料による情報提供に限る)には、静止画像の掲載が可能です。但し、上記報道機関においては、取材申請の許可は主たる媒体に対して行うもので、インターネット媒体のみの申請は受け付けておりません。
- * ウェブサイトに掲載した情報は、無償で閲覧できることを前提にしています。有償で情報提供される場合は掲載をお断りします。

